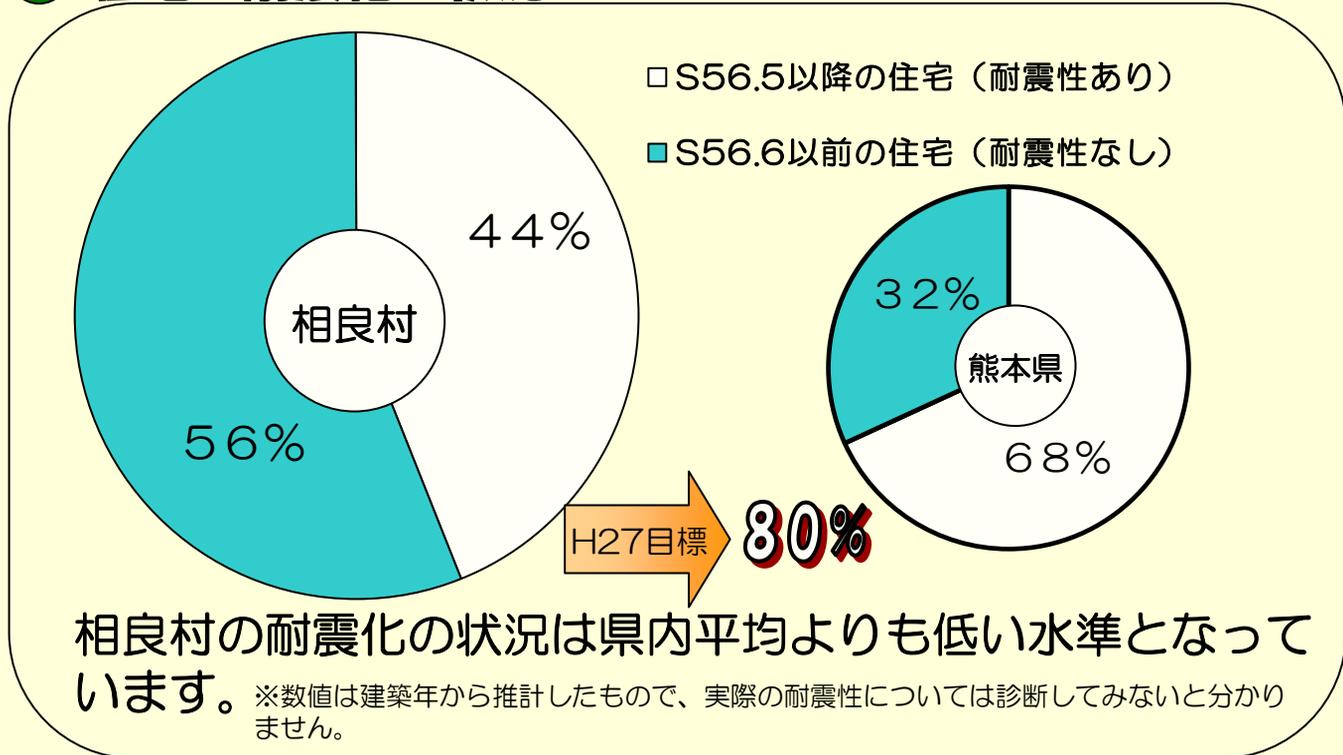


# 相良村建築物耐震改修促進計画 (要約版)

平成20年6月策定

## 住宅の耐震化の状況



## 特定建築物の耐震化の状況

相良村では、小中学校、老人ホーム、体育館など耐震化率は100%を達成しています。

特定建築物とは：多くの人が利用する一定規模以上の建物

## 公共建築物の耐震化の状況

災害時の拠点となる施設 68%

多数の者が利用する施設 78%

村営住宅 76%

民間建築物で避難所となる施設 60%

H27  
目標

**100%**

## 優先的に耐震化を進める建築物

### 1 木造住宅の耐震化

阪神淡路大震災では、新耐震基準以前の建築物を中心として多くの木造住宅で倒壊などの被害が発生したことから、地震による倒壊の危険性が高い木造住宅の耐震化に取り組みます。

### 2 防災拠点の耐震化

地震発生時の避難、救護、復旧活動をスムーズに行えるよう、避難所をはじめとした防災拠点の耐震化に取り組みます。

### 3 緊急輸送道路沿道の耐震化

緊急輸送道路沿道の建築物等の耐震化を進め、地震発生時に患者や物資の輸送ルートを確保できるような環境づくりに努めます。

○村内の緊急輸送道路：国道445号、県道相良多良木線、人吉水上線

## 基本施策と取り組み

### 費用の軽減

- 耐震診断・耐震改修に対する補助の実施
- 耐震改修に関する融資・税制の情報提供

### 不安の解消

- 相談体制の充実
- 耐震診断・耐震改修技術の向上

### 意識の向上

- パンフレットやイベントによる意識啓発
- 地域住民との連携による普及啓発
- リフォームに合わせた耐震改修の誘導

### 総合的な安全性の確保

- がけ崩れ等による建築物の被害軽減対策
- ブロック塀、住宅内部被害防止